

令和3年度事業計画

全シ協においては、シルバー全体の会員数の長期にわたる低迷を受け、令和6年度までを計画期間とする新たな会員拡大計画「第2次会員100万人達成計画」を策定し、各連合会、活動拠点シルバーへの取組強化により、会員増強を目指して、地域社会の諸課題の解決、担い手として、必要とされるシルバーを目指して、日々、努力しているところでございます。

当センターの会員も近年では、外仕事希望者から管理業務等の室内仕事を希望する方が増え、1人でできる仕事も数人でシェアすることが多くなってきました。また、会員の高齢化も含め、一人一人に向いている仕事やできる仕事を意識して、ご紹介するようにしております。本人の気持ちを第一にチャンスを掴むことも自分自身であり、特に女性会員の拡大は重要で、町内の高齢者人口割合から見ても拡大の余地はあると思っております。

今年度もお客様からの要望に応えるために、技能を習得するための講習会や就業体験を積極的に行い、地域の「お助け隊」として、会員拡大を目指した取組を行いたいと思っております。新型コロナウイルス感染症の影響で、活動は制限されますが、以上の目標を持って、下記の事業運営を行います。

1 組織運営体制強化

(1) 会員増強

町内に住む60歳以上の健康で働く意欲があり、幅広い能力を持つ方々へ入会を勧め、常時200名の会員確保を目指します。

- ・町広報を活用した募集及びホームページやスマホによるPR。
- ・チラシの配布継続
- ・一会員一就業先開拓運動の推進
- ・退職者向けシルバー入会説明会の対象企業調査
- ・ハローワーク金沢及びハローワーク津幡での高齢者向け説明会の継続
- ・ポスターや新聞折り込みチラシによる会員募集・就業開拓PR強化
- ・講習会の開催及び就業体験と合わせた会員入会促進
- ・会員のポイントシステム導入
- ・退会者の抑止

(2) 事務局体制強化

新規事業展開や、営業活動強化策を見据えた効率的な事務局を目指します。

- ・役員・会員で構成された専門委員会による事業運営の取り組み

- ・積極的な研修会参加による職員の知識能力向上の取り組み

(3) 会員による自主運営確立推進

- ・職群班・地域班など将来の組織構築を見据えた、資質・技量のある会員の養成
- ・技術技能分野の後継者育成
- ・専門委員会による事業企画

2 就業機会の開拓

事業の根幹であり、自主財源確保対策の最重要課題として、派遣事業を含めた受注活動の拡大に努めます。

(1) 町内及び隣接する地域の企業・事業者・一般家庭に人材派遣業務及び会員が対応可能な業務を知らせ、就業機会の開拓に努めます。

- ・ポイントシステムと連携した会員による1会員1就業先紹介運動の推進
- ・企業・事業者に対するPRと提案型営業活動の推進・強化
- ・季節ごとに(剪定・雪吊り・除草・除雪等)予約募集活動
- ・ホームページ及びスマホの活用による周知

(2) 講習会開催の取り組み

- ・石川県シルバー人材センター連合会と連携した技能講習会参加への推進

(3) 福祉分野でのワンコインサービスの拡充

(4) 内灘町及び内灘町社会福祉協議会との連携

(5) 内灘町と連携した「空き家管理業務」の周知及びふるさと納税返礼における「お墓清掃代行サービス業務」の開始

3 会員の安全・適正就業に関する意識・知識の向上

事故ゼロを目指し、会員各自が、「自分の命は自分で守る」という安全に対する認識を定着させ、その為の知識・技能向上を図る機会を作る。

- ・リーダーによる朝礼・終礼の徹底（現場指示、注意事項の伝達等）
- ・柔軟体操の励行
- ・会員への賠償事故防止対策指示の徹底と現場管理
- ・安全・適正就業委員を中心とした現場パトロールの強化
- ・安全・適正就業委員会による事故原因の追究と再発防止
- ・県シ連と連携した安全講習会開催
- ・「いきいき通信」を活用した安全就業の啓発・情報発信
- ・「安全ワッペン」の普及徹底
- ・「適正就業ガイドライン」の遵守

4 普及啓発

センターのPRを兼ね、地域住民及び各種団体との連携強化と会員の一体感醸成のため、ボランティア活動に取り組みます。

- ・コロナ対策を講じての「よってこか～新鮮野菜市」開催によるシルバーPR
- ・会員手作りによるマスク・小物販売
- ・除草・清掃など奉仕活動の実施
- ・普及啓発月間中における除草ボランティア他PR活動（10月）
- ・チラシで作るゴミ入れの作成・配布（配布先：内灘町役場、子育て支援センター、町内保育園、介護施設、各公民館等）ボランティア
- ・ポイントシステムと連携した一会員一就業先開拓運動の継続実施
- ・ポスターやチラシによるシルバー人材センター周知
- ・シルバーの活動内容をお知らせする機関誌の発行（全戸配布）
- ・内灘町広報等によるセンター事業のPR
- ・ホームページやスマホによる周知

5 その他

- ・内灘町シルバー人材センターの特色を生かした新規事業の模索
- ・加工品販売に向けた調査継続
- ・家事福祉援助サービスの拡大
- ・派遣事業の拡大